

施策コード	5-2
-------	-----

中心所管課	道路建設課
関連所管課	土木港湾課／都市計画課／区画整理課

第5章	人と人がつながり快適な暮らしを支えるまちづくり -都市基盤整備-							
基本施策名	2 道路							
総合計画の目標指標								
指標名	単位	策定時	実績値			目標値		SDGs独自指標
		R2	R3	R4	R7	R12		
幹線道路整備完了率	%	70.8	71.1	71.3	75.0	77.0		
一級市道舗装健全率 (望ましい管理基準の 舗装延長割合)	%	43.0	46.0	45.0	50.0	60.0		

施策の内容(主な取組)		
単位施策名	実績・成果	今後の方向
1 幹線道路の整備促進	国への働きかけにより、令和6年度での名豊道路の開通が発表されている。坂本線L=103m整備実施。坂本線は全線整備済となった。	上位計画等との整合を図りつつ、路線ごとの整備の有効性や事業性について客観的に評価し、未整備路線の道路整備を推進する。
2 生活道路の整備促進	松下後広畑1号線ほか4路線の概略設計、予備設計を実施し、用地交渉や工事実施にむけ、事業は進捗している。	上位計画等との整合を図りつつ、整備の優先順位、整備方針の指針となるものを策定し、計画的に生活道路の整備を推進する。
3 維持管理体制の充実	舗装補修6路線(L=1.4km)、橋梁補修計画策定、橋梁補修設計2橋、橋梁点検78橋の道路補修事業を実施。	舗装及び橋梁の補修計画に基づき、計画的に予防保全型の維持管理を行う事で安全な道路の通行を確保する。

主要事業の実績評価					
施策番号	事業名	事業費(千円)		実績(R4年度)	今後の方向
		R4(決算額)	R5(予算額)		
		人工			
1	幹線道路新設事業	140,694	158,700	蒲郡環状線L=793m整備、坂本線L=103m整備実施。	道路整備プログラムに基づき幹線道路の整備を図っていく。
		0.7			
2	生活道路改良事業	47,266	61,000	松下後広畑1号線ほか4路線の概略設計予備設計等の実施。	生活道路の整備方針を定め、計画的に整備を図っていく。
		0.7			
3	道路補修事業(舗装)	130,350	152,400	市道中山本柏原堀切1号線ほか5路線の舗装補修を実施。	舗装補修計画に基づき安全な道路の整備を推進する。
		1			
3	道路補修事業(橋梁)	39,643	88,086	補修計画の策定、西田川橋ほか1橋の補修設計、市内78橋の橋梁点検を実施。	橋梁補修計画に基づき安全な道路の整備を推進する。
		1			

総括評価	成果	幹線道路については道路整備計画を策定し、計画的に整備を進めている。
	課題	幹線道路は、国の補助金の交付率が低かった場合、事業の進捗が大幅に遅れる傾向にある。生活道路については、具体的にどこから整備していくのか明確な方針は定められていない。
	今後の方向	道路事業においても優先順位を定め計画的に整備を進める必要がある。生活道路の整備方針を定め、地域住民の安全性、快適性、利便性を定めることは今後の重点課題である。